

神奈川県立百合丘高等学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催しました。

会議名称	令和8年度 百合丘高等学校 第1回 学校運営協議会
開催日時	令和8年5月29日(金) 15時45分～16時45分
開催場所	県立百合丘高等学校 会議室
出席者	委員:米山委員、末吉委員、石原委員、宮原委員、茂木委員(佐々木委員代理)、鶴田委員、梶原委員、柴田委員(校長) 事務局:政木副校長、熊谷教頭、礪波事務長、西総括教諭、城戸総括教諭、菊地総括教諭、小島総括教諭、古賀総括教諭、浦嶋教諭
会議資料	次第、名簿、リーフレット、神奈川県立百合丘高等学校における学校運営協議会設置要綱、令和8年度 神奈川県立百合丘高等学校学校運営協議会活動について、令和7年度学校評価報告書(実施結果)、令和8年度学校評価報告書(目標設定)、教育課程編成報告書、学校運営組織、令和8年度予算関係資料
議事録	<p>1 委員委嘱状交付</p> <p>2 校長挨拶 4月に着任した。今年52期生が入学し、学級数は昨年と変わらず全28クラス。着任者への声掛けも盛んで、歓迎していただいている。地域の方々と協力して学校を運営してまいりたい。</p> <p>3 委員自己紹介(欠席:蛭原委員、梶原委員、前川委員) ・長沢自治会会長 米山委員:本年度8年目となる。 ・長沢まちづくり協議会会長 末吉委員:これからも地域の活性化を図っていきたい。 ・南生田中学校校長 石原委員:本年度2年目。子どもたちにとって「こういう高校生になりたい」という像にあたるのが百合丘高校。 ・長沢小学校校長 宮原委員:昨年度50周年。地域との連携も深めていけたらと思っている。 ・PTA会長(代理) 茂木委員:「やまゆり鑑賞会」では毎年地域の方に協力していただいている。今年も連携をお願いしたい。 ・専修大学ネットワーク情報学部準教授 鶴田委員:ICT研究がご専門。地域の学校と連携しながら教育を進めていきたい。 ・元県立学校長 梶原委員:自身が校長をしていた時に比べて、さらに学校現場が活性化していくと感じている。 その後、学校職員自己紹介。</p> <p>4 県立百合丘高等学校学校運営協議会について ・コミュニティスクールについて ・百合丘高等学校学校運営協議会設置要綱について ・令和8年度活動について 各資料を参照のこと。</p> <p>5 会長及び副会長の選任について 会長:米山委員 副会長:蛭原委員(評価部会・部会長 兼任) 地域連携部会:部会長 末吉委員</p> <p>6 議事(議長:米山委員) (1)学校の教育計画について 事務局より説明 令和7年度報告書は、昨年度の協議会での意見を反映させ、県に提出したものである。 令和8年度目標設定について、各GLより説明する。</p> <p>○学習GL(西総括教諭)より ・1月に電子黒板が導入された。6月にはロイロノートを試行導入する予定である。ロイロノートの活用により、ペーパーレス化が進むと考えている。AIの活用も今後の課題と考えている。ICTを生徒の学習の効率化に役立てていきたい。授業改善研修は11月に行う予定。ICTに関しては専修大学とも連携を取っていきたい。</p>

○活動GL(浦嶋教諭)より

・部活動への積極的な参加を働きかけていく。地域での活動も推進していく。

○生活GL(菊地総括教諭)より

・交通安全活動には今後とも地域の方の力もお借りしたい。
・自転車の青切符も導入された。交通安全の意識付けを一層行っていく。

○進路GL(城戸総括教諭)より

・一人ひとりがより主体的に自らの進路を考えられるようにサポートしていく。
・どのような進路先に進んだとしても通用する人間性を涵養していく。

○渉外GL(古賀総括教諭)より

・昨年度の定員割れを受け、今年度は本校の魅力を言語化し、SNS等で発信していく。
・マナーの指導をしっかりと進め、保護者や中学生に選ばれ、地域から支持される学校を目指していきたい。

○管理運営GL(小島総括教諭)より

・急な自然災害を含めた緊急時の対応について、計画的に行っていく。

○管理職より

・不祥事防止については、現在の風通しの良い環境を継続していく。
・働き方改革については、モチベーションアップと業務の軽減が課題。プロジェクトチームを設置し、実践的な働き方改革を検討していく。

○質疑、ご意見

<末吉委員>昨今、犯罪(闇バイトなど)に巻き込まれるということが話題になっている。罪の意識がない子どもたちが、道を逸れることがないように指導していただきたい。

<米山委員>自転車の青切符が始まったが、生徒の様子はどうか?→(菊地総括教諭より)意識は高まっているように思う。

ルールがわかっていない部分は、多摩警察の協力も得ながら周知を行っていただきたい。

<梶原委員>学校の良さ(授業含め)を発信していくことはとても重要だと考えている。働き方改革のねらいは「いかに子どもたちと充実した交流ができるか」、生徒の成長のために時間を作れる環境を推進していただきたい。

<鶴田委員>学校の魅力の発信など、SNSを活用する場面などで機会があればかかわらせていただきたいと考えている。

<石原委員>一足制である中で、校舎をきれいに保てていることが感じられた。チア部の中学校訪問では、中学生に丁寧に、優しく指導してくれた。地域連携の重要性を感じた。

<宮原委員>働き方改革は小学校でも推進している。昨年度は外部講師を招いて研修を行った。中学校や高校は授業等に加えて部活動もあるが、業務改善の良い方法があれば教えていただきたい。

(2) 教育課程、学校組織、学校予算、施設・設備等の管理及び整備について

○教育課程について

事務局(管理職)より:令和7年度入学生から新しいカリキュラムを導入した。実際に進めていく中で課題が見つかるため、今後も調整していきたい。

西総括教諭:生徒の実態を鑑みたよりよいカリキュラムについては今後も検討・微調整が必要。選択科目説明会は1年が6月1日、2年が6月8日に実施予定。

○学校組織について

事務局(管理職)より:グループリーダーが6名体制になり、昨年度の4名という状況からは改善された。

○学校予算(私費)について

事務局(管理職):私費については資料のとおり。PTAの監査委員に監査をしていただいている。

○県費・施設・設備等の管理、整備について

事務長:県の公費のうち、4500万円が主に消耗品や光熱費、施設整備等に使われている。昨年度、西側法面に防球ネットを設置した。今年度は体育館の床の補修を行う予定。

(3) 情報・意見交換

特になし

7 その他

・第2回学校運営協議会(地域連携部会・評価部会)

地域連携部会:令和8年9月26日(土)10時30分~11時30分

情報交換、教育活動視察(文化祭)等

評価部会:令和8年11月下旬から12月上旬を予定

情報交換、学校評価報告書(中間報告)、教育活動視察等

・第3回学校運営協議会 令和9年3月上旬

令和8年度学校評価報告書(実施結果)について、情報交換